社会資本総合整備計画　　防災・安全交付金

令和05年03月27日

計画の名称	京田辺市防災広場整備事業（防災・安全）														
計画の期間	令和０３年度　～　令和０７年度　(5年間)												重点配分対象の該当		
交付対象	京田辺市														
計画の目標	「京田辺市第４次総合計画まちづくりプラン」及び「京田辺市地域防災計画」等に基づき、防災拠点の整備を行うもの。本地区は、京奈和自動車道の田辺西ICと国道３０７号線の交点に立地し 市街地とやや離隔しており、受援拠点として適地である一方、隣接する工業地域等の避難場所については、当該地から距離があることから、地区避難が可能な施設を整備するとともに、 多様な避難所機能を合わせて整備することにより、避難者の安全確保を図るとともに、必要となる防災備蓄倉庫の整備を合わせて行う。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	731	A	731	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初		R7末
1	新設する緊急避難場所へ向かうことにより、避難時間を短縮する。			
	当該地区における緊急避難場所までの避難時間の短縮を図る 新設する緊急避難場所へ向かうことにより、避難時間を短縮する。	30分	分	5分

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

案件番号：　0000522886

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R03	R04	R05	R06	R07	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	京田辺市	直接	京田辺市	－	－	都市防災総合推進事業（田辺地区、薪地区、甘南備台地区）	防災広場(駐車場含む)A=1.71ha　防災備蓄倉庫整備N=1棟　トイレN=1棟　マンホールトイレN=6基	京田辺市	■	■	■	■	■	731		－
											小計						731		
											合計						731		

案件番号： 0000522886

交付金の執行状況

（単位：百万円）

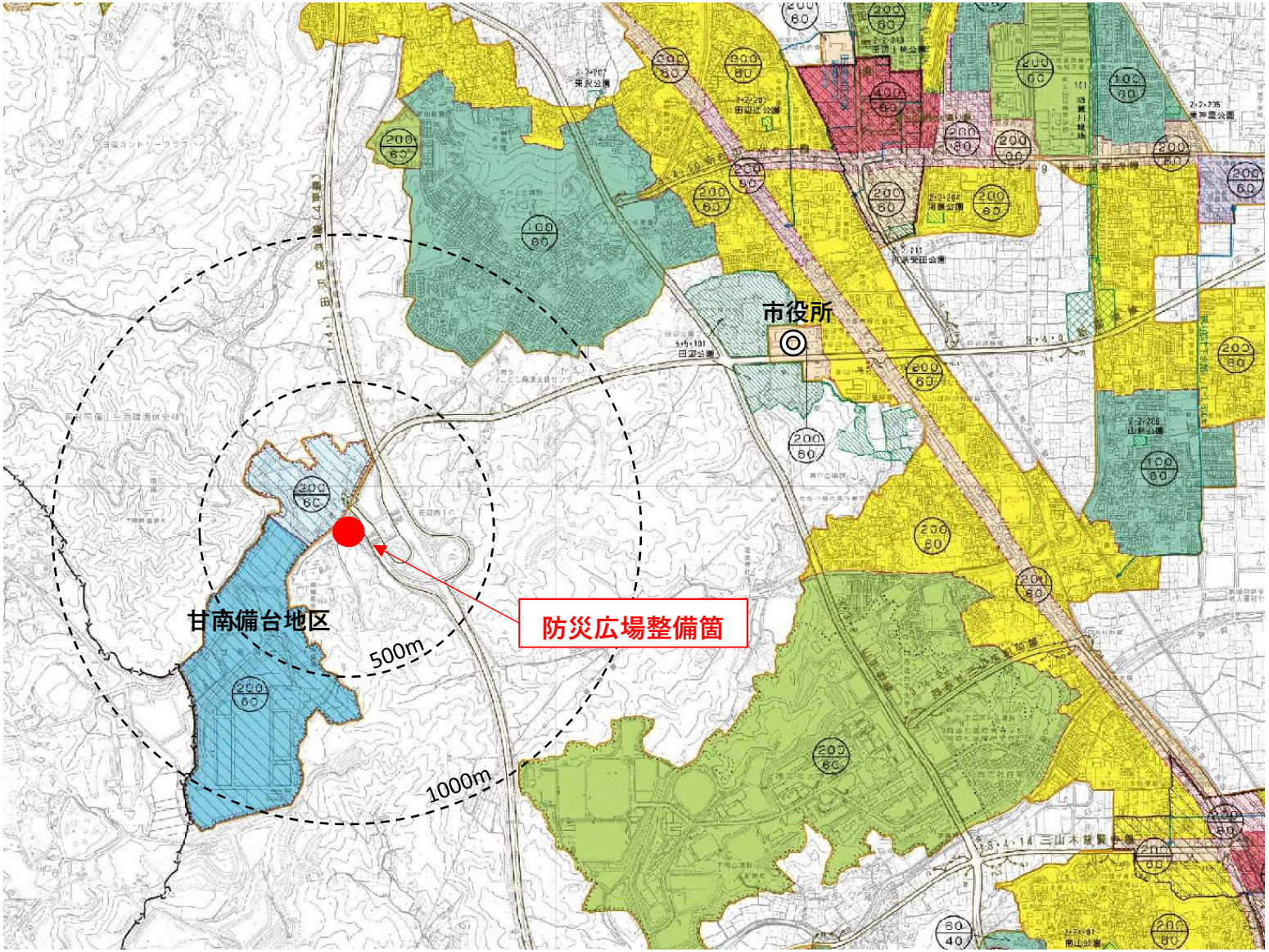
	R03	R04			
配分額（a）	36	8			
計画別流用増△減額（b）	0	0			
交付額（c=a+b）	36	8			
前年度からの繰越額（d）	0	3			
支払済額（e）	33	11			
翌年度繰越額（f）	3	0			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額（h = c+d-e-f）	0	0			
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 京田辺市防災広場整備事業（防災・安全）

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性 上位計画との適合性	○
I.　目標の妥当性 地域の課題への対応	○
II.　計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II.　計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II.　計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II.　計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成糖を踏まえた事業実施の確実性）	○

案件番号：0000522886

（参考図面）

計画の名称	京田辺市防災広場整備事業（防災・安全）		
計画の期間	令和3年度～令和7年度	交付対象	京田辺市